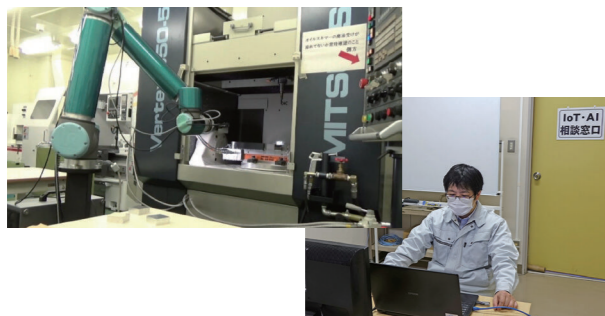


産業技術センターではIoTやAIを活用したものづくりを支援しています

近年、IoTやAIの活用により、さまざまな社会課題を解決しようとする取り組みが急速に進んでいます。産業技術センターでは「IoT・AI相談窓口」を設置し、県内企業に対して、IoTやAIを活用したのものづくりに関する助言を行っています。また、国や県の補助事業を活用した取り組みにつなげることで、これら技術の導入を支援しています。専門家派遣も行っていますので、IoTやAIに関するお悩みをお持ちの方はお気軽にご相談ください。



(問い合わせ先) 香川県産業技術センター
☎ 087-881-3175

県HPページID 15898



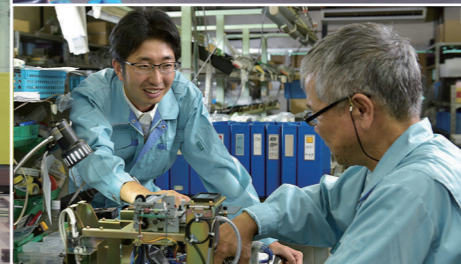
ホッパースケール(自動はかり)



パッカースケール(袋詰め計量装置)



代表取締役社長の鎌田長明さん



トラックスケール

もう一つの大きな柱はリサイクル機器。主に、家庭から出たプラスチックや空き缶を再処理場でリサイクルする前工程で使われる圧縮減容機などの中間処理機です。今こそ環境保全是メジャーなテーマですが、同社は1972年から取り組んできました。「土地が狭く水も資源も少なく、環境を守らなくては産業が続かない香川の土地柄故に、問題意識

地域の技術力も生かし面白い「作品」をつくる

「はかり」は「はかりをつくる」という意味。製造業をルーツに分銅や重りの製造から始まって140余年、現在は車両重量を量るトラックスケール、粉体・液体などを量るホッパースケールなどの自社ブランド製品を展開するメーカーです。年間600台のトラックスケールを造れる国内トップクラスの生産体制を誇り、ビール工場で使われるホッパーの自動配合装置、荷室や積載コンテナを開けずにトラックの重心を計測し横転事故を防ぐ三次元重心測定からこそ、誠実さが問われるところ。1マイクログラムから数百トンまで、あらゆる計測対象を「正確に量る」はかりの精度そのものが鎌長製衡株式会社のブランド力であり、高い信頼の礎です。一部のはかりには正確性を担保するため、2年に1度定期検査が義務付けられており、はかりを「つくる」だけでなく、正確な計測システムを支える部分にも積極的に視野を広げています。

「はかりは何千年来使われ、これからは何千年来使われ、これからも不要になることはない永遠のテーマです」と、代表取締役社長の鎌田長明さん。「人間の感覚では重さを比較することはできません。『何グラムか』を量ることはできません。はかりの目方を信じるしかないんです。多くの物の取引の基準になり、経済と産業を支えるはかりは、絶対に間違いが許されない。社会的責任も高かったのではないのでしょうか」と鎌田さん。SDGsの17項目のうち半数以上に貢献し、省エネや省力化、新エネルギー関連機器のニーズにも対応。「持続可能な社会の実現に貢献するとともに、持続可能なビジネスのチャンスも見いだしています」と期待を込めます。

「はかりもリサイクル機器も、全国の拠点を通じてさまざまなニーズをとらえ、形にしていくなかで完全受注生産スタイルです。多様な技術的課題に対応すべく、機械設計、電気制御、ソフトウェアから土木建築まで、幅広い技術者が在籍。「企画から販売まで行う完成品メーカー」を自認し、社内で行うのは主に設計・組立・アフターサービスです。造船や大型クレーンなどの特殊な部品をつくるノウハウを持つ地域企業の技術力が、同社のものづくりを支えています。

問い合わせ先
(公財)かがわ産業支援財団 取引支援課
☎087-868-9904

「はかりは永遠のテーマ」社名の「製衡」は「はかりをつくる」という意味。製造業をルーツに分銅や重りの製造から始まって140余年、現在は車両重量を量るトラックスケール、粉体・液体などを量るホッパースケールなどの自社ブランド製品を展開するメーカーです。年間600台のトラックスケールを造れる国内トップクラスの生産体制を誇り、ビール工場で使われるホッパーの自動配合装置、荷室や積載コンテナを開けずにトラックの重心を計測し横転事故を防ぐ三次元重心測定

機能付きトラックスケールなど、世界初の製品を次々と打ち出してきました。「はかりは何千年来使われ、これからは何千年来使われ、これからも不要になることはない永遠のテーマです」と、代表取締役社長の鎌田長明さん。「人間の感覚では重さを比較することはできません。『何グラムか』を量ることはできません。はかりの目方を信じるしかないんです。多くの物の取引の基準になり、経済と産業を支えるはかりは、絶対に間違いが許されない。社会的責任

はかりは永遠のテーマ

経済と産業を支える 正確無比の計測力



重さの基準になる分銅

挑戦する かがわ 47 ものづくり企業

香川の地場産品の一つにも数えられる「はかり」。正確な計測であらゆる産業の土台を支え、リサイクル事業を通じて環境ビジネスにもチャンスを見いだす香川のものづくり企業を紹介します。

鎌長製衡株式会社

(住所) 高松市牟礼町牟礼2246番地
(創業) 1880年
☎087-845-1111
<http://www.kamacho.co.jp/>

